

# 第2期奈良県教育振興大綱をどのように遂行するか（素案）

資料1

参考資料  
「奈良新『都』づくり戦略（案）」  
の項目番号

項目	施策	取組例	県の取組	これから取り組むべき内容
<b>1. ライフステージに応じた教育</b>				
① 就学前教育	㉗ 就学前教育の充実	<ul style="list-style-type: none"> <li>・家庭教育の充実に向けた支援</li> <li>・奈良県版就学前プログラムの普及・推進</li> <li>・就学前教育の施設類型を超えた一体的な研修支援</li> <li>・神経回路の強化に着目した理論（「ミエリネーション理論」等）に基づく、所管課連携による運動・音楽等プログラムの実践</li> <li>・なら歴史芸術文化村の就学前教育への活用（※）</li> </ul>	(108)	
② 義務教育	㉘ 学力の向上	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新学習指導要領を見据えたアクティブ・ラーニングを取り入れた授業の普及</li> </ul>		
	㉙ 学習意欲の向上・規範意識の醸成	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学習意欲の指標の研究開発</li> <li>・「特別の教科 道徳」の研究を深める取組</li> </ul>		
③ 高等学校教育	㉚ 県立高校教育の充実	<ul style="list-style-type: none"> <li>・県立高等学校適正化実施計画に沿った取組（学校再編、教育内容の再編成、教育環境の整備(耐震化、設備整備等)）</li> </ul>	(106)	
④ 大学教育	㉛ 県立大学の教育の充実	<ul style="list-style-type: none"> <li>・中期目標・中期計画に基づく県大改革の加速</li> <li>・地域課題に主体的に取り組む人材、国際社会で活躍する人材の育成</li> <li>・奈良県の地域のシンクタンク機能を果たす仕組みづくり</li> <li>・県立大学附属高校を設置し、高大接続による教育効果を向上</li> <li>・キャンパス整備の推進</li> </ul>	(103)	
	㉜ 県立医大の教育の充実	<ul style="list-style-type: none"> <li>・中期目標・中期計画に基づく医大改革の推進</li> <li>・最高の医学と最良の医療を行う「良き医療人」を育成</li> <li>・県内基幹病院として、地域医療の充実へ貢献</li> <li>・キャンパス移転整備の推進</li> </ul>	(104) (93)	
⑤ 社会教育・生涯学習	㉝ 生涯にわたる学びの推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>・県立大学シニアカレッジの実施</li> <li>・社会教育を担う人材の育成と市町村間のネットワークの構築</li> </ul>		

項目	施策	取組例	県の取組	これから取り組むべき内容
<b>2. 教育課題に応じた教育</b>				
⑥ 特別なニーズ対応	㉔ 特別支援教育の推進	・小・中学校の特別支援学級を指導する教員の専門性向上 ・個別の指導計画を実際の指導に活かす仕組みづくり		
	㉕ 日本語指導が必要な外国人児童生徒等への対応	・日本語指導ができる人材ニーズの把握と人材確保		
⑦ いじめ・不登校等への対応	㉖ 生徒指導上の諸課題への取組徹底	・教職員向け研修会の実施等により、「いじめ見逃しゼロ」の取組を推進 ・いじめ防止基本方針に基づく取組の徹底 ・いじめに対する学校による組織的対応の徹底 ・スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカーを含めた教育相談体制の充実		
⑧ 人権教育	㉗ 学校教育における人権教育の推進	・新しい「人権教育推進プラン」に沿った人権教育の推進 ・若い教員への人権教育機会の充実 ・情報モラル、SNSの危険性等を理解させる取組		
	㉘ 社会人・企業における人権教育の推進	・県内企業における人権教育の普及・推進		
⑨ 健やかな体の育成	㉙ 児童生徒の体力の向上と運動習慣の定着	・運動習慣向上のための取組推進 ・競技力向上だけではなく、楽しめる等多様なニーズに応じた部活動の推進		
	㉚ 食育の推進	・学校給食を生かした食育の推進	(53)	
	㉛ がん教育の推進	・生涯にわたって予防・早期発見・早期対応できる力の育成		
⑩ 人材育成	㉜ 地域社会に貢献する人材の育成	・学校における郷土教育の推進 ・(再掲) 県立大学における地域課題に主体的に取り組む人材、国際社会で活躍する人材の育成		
	㉝ グローバル人材の育成	・令和2年度開校の県立国際高校を核とした高度な人材育成 ・新学習指導要領に基づく小学校英語の教科化による効果を追跡検証		
	㉞ 地域課題に取り組む仕組みづくり	・コミュニティ・スクールの実施推進 ・大学との連携、理工系大学の誘致 (外国の大学も含めた連携の更なる進展(近大・早大との連携強化)、理工系大学の誘致の模索)	(105)	
⑪ 実学教育・キャリア教育	㉟ 社会に役立つ実学教育の充実	・地域の産官学連携の強化充実(連携協定締結企業・大学等との協働) ・デュアルシステム・長期インターンシップの推進 ・有給インターンシップの推進	(107)	

項目	施策	取組例	県の取組	これから取り組むべき内容
	⑩ キャリア教育・職業教育の推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>・中学校における職場体験、高校におけるインターンシップのさらなる充実</li> <li>・キャリアサポートセンターを核とした高校生の就職支援等</li> <li>・社会人のリカレント教育の仕組みづくり</li> <li>・社会復帰を目指すための学び直し・職場体験等の支援</li> </ul>		
⑫ 働き方改革	㊦ 教職員の資質向上	<ul style="list-style-type: none"> <li>・経験年数や職責に応じたスキル・力量を高めるための、研修の受講促進、指標の活用、及び研修成果の自己評価の推進</li> <li>・ICT教育技術の普及（教員への研修強化 等）</li> </ul>		
	㊧ 教職員の負担軽減	<ul style="list-style-type: none"> <li>・小中学校を含めた県域統合校務支援システムの普及</li> <li>・小中学校を含めた教員へのPC端末の配置促進</li> <li>・教職員の働き方改革に関する推進プラン等を作成（勤務時間管理の徹底と業務内容の見直し整理の推進 等）</li> <li>・保護者をはじめとする社会の理解を得る取組も並行して実施</li> </ul>		
⑬ 教育環境の整備	㊨ 教育の質を高めるためのICT環境整備推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今後の学習指導の主となるアクティブ・ラーニングにおいて必要となる機器の整備促進（Wi-Fi環境、電子黒板、児童生徒の電子端末 等）</li> <li>・（再掲）ICT教育技術の普及（教員への研修強化 等）</li> <li>・県域教育ネットワーク環境の整備</li> <li>・e-ポートフォリオ（児童生徒の電子個人学習履歴）の導入促進（公立幼・小・中・高での運用と私立学校との連携）</li> <li>・（再掲）小中学校を含めた県域統合校務支援システムの普及</li> <li>・（再掲）小中学校を含めた教員へのPC端末の配置促進</li> </ul>		
	㊩ 安心・安全な教育環境の整備推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもの通学通園路の安全確保</li> <li>・子どもの登下校時の安全確保対策の強化</li> <li>・学校施設の耐震化・長寿命化の推進</li> <li>・学校への空調設備の設置推進</li> <li>・実践的な避難訓練を通じた防災教育の充実</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>（54）</li> <li>（106）</li> </ul>	
⑭ 学習機会の確保	㊪ 教育を受ける権利を保障する経済的支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>・幼児教育・保育の無償化</li> <li>・私立小中学校の就学支援</li> <li>・高等学校・専修学校の就学支援（+私立高授業料の実質無償化）</li> <li>・高等教育の負担軽減（大学、高等専修学校）</li> </ul>	（50）	
⑮ 私学の振興	㊫ 公教育の一翼を担う県内私立学校の振興	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校に対する運営費補助と学費負担者に対する授業料軽減補助等の制度による私学教育の振興</li> </ul>	（109）	